

# 福島のおゆき国会日誌

## <野党一丸となって与党に立ち向かいます>

8月31日、久しぶりの野党国会対策委員長会談が開かれ、安住淳・立憲民主党国対委員長、遠藤敬・日本維新の会国対委員長、浅野哲・国民民主党国対委員長代理、穀田恵一・日本共産党国対委員長、たがや亮・れいわ新撰組国対委員長と有志の会の私が一堂に会し、まずは国葬儀をめぐる閉会中審査に岸田文雄首相の出席を求めること、審議の前に国葬儀の予算総額など審議に資する情報の提供を求めることを確認いたしました。



野党6党1会派は、それぞれ政策や立場は異なりますが、国権の最高機関たる国会で国民注視の下で物事を決めなければならないという原理原則は一致しています。これからの国会運営には、野党が一丸となって与党に立ち向かいます。



こうした舞台は、突然できたわけではありません。前日、安住国対委員長がわざわざ期数も少ないかつての部下の私の部屋までお越しいただき、今後の国会対応について協議をいたしました。おそらく日本維新の会などとも、水面下でいろいろな腹合わせをしてきたのでしょう。関係各位のご尽力に敬意を表します。与党のお膳立てでしか国会審議ができなかった堕落しきった覇気のない今までの国会運営とは異

なり、臨時国会からは与野党がっぷり四つに組んだ緊張感のある国会になるでしょう。ぜひ、ご期待ください。

その後、立憲民主党の新役員の方々が、有志の会の控室にあいさつにいらっしゃいました。大先輩方ばかりに対して、不肖ながら私一人で対応いたしました。野党再編の触媒になることを目指している私たちは、今の既存政党に入ることは考えておりませんが、当面の臨時国会では協調できることは手を携えてまいりたいと思います。



## <那珂川下坏地区の早期着工に尽力>



8月31日、国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所の堀内輝亮副所長が水戸事務所にお見えになり、那珂川下坏地区の無堤部分の工事についてヒアリングを受けました。当該地区にある民家の移転に時間がかかるので、暫定のもので良いから早期に築堤して欲しいとの要望が地元から私に寄せられており、早期実現に向けて尽力してまいります。

## <桜川市議会議員選挙・県議会議員選挙に向けて>



8月27日、12月の県議選に筑西市から4期目の挑戦をする「しだらえみこ」さんの事務所開きに参加しました。気心の知った支援者に囲まれてのスタートです。

これまでも常に弱者に寄り添った政治を、抜群の行動力で積み重ねてきました。茨城県政の貴重な女性の議席を守るため、全力で応援してまいります。

8月28日から始まった桜川市議選には同志たちが何人か出馬しておりますが、その一人の中田たくや候補の出陣式に参加しました。昨年の補欠選挙を無投票で初当選した時はまだまだ頼りない感じでしたが、いい意味で政治家らしくなってきました。ご夫人は、候補者と結婚する前から私たち夫婦と20年来の友人のアナウンサーです。出陣式にご夫人が司会するのを初めて見ました。

